

平成 30 年度 J O C ジュニアオリンピックカップ
第 50 回 北海道ジュニア柔道体重別選手権大会
第 21 回 北海道女子ジュニア柔道体重別選手権大会
(兼 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 (男・女) 北海道予選)

要 項

- 1 主 催 : 一般社団法人 北海道柔道連盟
- 2 主 管 : 札幌柔道連盟
- 3 日 時 : 平成 30 年 7 月 8 日 (日) 午前 9 時 30 分 開会式
- 4 会 場 : 千歳市開基記念総合武道館
〒066-0076 千歳市あずさ 1-3-1 Tel 0123-22-2100
- 5 参加資格 : (1) 次の体重区分による 男・女 各 8 階級
男子 ・ 100 kg 超級 女子 ・ 78 kg 超級
 ・ -100 kg 級 ・ -78 kg 級
 ・ -90 kg 級 ・ -70 kg 級
 ・ -81 kg 級 ・ -63 kg 級
 ・ -73 kg 級 ・ -57 kg 級
 ・ -66 kg 級 ・ -52 kg 級
 ・ -60 kg 級 ・ -48 kg 級
 ・ -55 kg 級 ・ -44 kg 級
(2) 選手数は、各連盟から推薦された選手とし、**男子は各階級 4 名以内。**
但し、札幌 16 名・旭川は 8 名以内とする。女子については自由とし、特に制限をしない。
(3) 出場選手は、日本国籍を有し、男女共に平成 10 年 (1998 年) 1 月 1 日以降、平成 14 年 (2002 年) 12 月 31 日以前の出生者。
 ※2018 年中に 15 歳～20 歳になる者。(但し、中学生の出場は認めない。)
(4) 選手は、その地域の居住者、在学者又は勤務者のいずれかである者。
(5) 監督・選手は、北海道柔道連盟をとおして、公益財団法人 全日本柔道連盟に平成 30 年度登録をしている者。
(6) 監督は全日本柔道連盟指導者資格を有している者。
(7) 監督は必ず一般社団法人北海道柔道連盟指定の公認指導者資格 I D カードを携帯すること。{ 忘れた場合は、監督席に入ることは出来ない。}
(8) 皮膚真菌症 (トングランス感染症) について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
- 6 試合方法 : (1) 個人戦 (トーナメント戦)。
(2) 国際柔道連盟試合審判規定 (2018-2020 年) による。
(3) 試合時間は、4 分間とる。
(4) 「優勢勝ち」の判定基準は「一本」「技あり」とする。「反則負け」(直接もしくは累計による)を除き、「指導」(1 回目、2 回目)の違いだけでは勝者を決定しない。「指導」は、相手のスコアとはならない。ただし、延長戦 (時間無制限によるゴールデンスコア方式) に入った場合に、本戦で与えられた罰則は反映される。
試合時間内に優劣がつかない場合は、延長戦 (時間無制限によるゴールデンスコア方式)

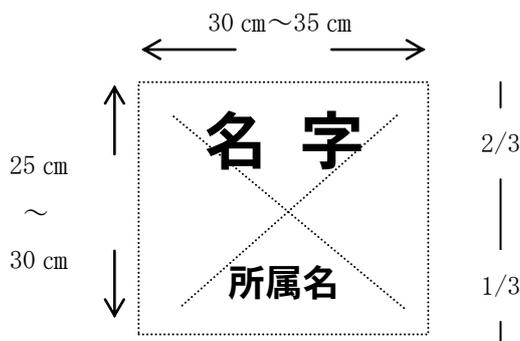
で決定する。

ゴールデンスコア方式は、双方どちらかの試合者が「技あり」を得た場合、または「反則負」(直接的又は「指導」の累積による) によってのみ勝負が決まる。

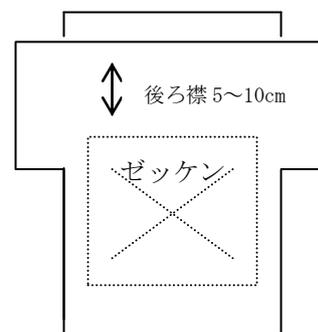
- 7 審判会議 : 午前8時50分から午前9時10分、2F会議室で実施する。
- 8 監督会議 : 午前9時10分から午前9時20分より2F会議室で実施する。
- 9 ゼッケン : (1)柔道衣は白色のみを使用する。(女子帯は、どちらでも可)
(2)参加選手はゼッケン(名字、所属名入り)を柔道衣に取り付けること。
(3)ゼッケンを取り付けていない選手は、出場できない。

布 地	白色
サ イ ズ	横 30cm~35 cm × 縦 25 cm~30 cm
文字位置	苗字を上部 2/3、所属名(都道府県名)は下部 1/3
書 体	ゴシック又は楷書、男子は黒字、女子は朱字で記載する。
縫い位置	後ろ襟から 5~10 cm、対角線にも強い糸で縫い付ける

例図1 ゼッケンの文字位置・サイズ



例図2 ゼッケンの縫い位置



- 10 表 彰 : (1)各階級別に 優勝、準優勝、第3位(2名)までの者を表彰する。
(2)各階級別の優勝者を下記大会に北海道代表として派遣する。

「平成30年度 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」(案) 於 埼玉県立武道館

日時・会場未定

【男子】 -55 kg、-60 kg、-66 kg、-73 kg

【女子】 -44 kg、-48 kg、-52 kg、-57 kg

日時・会場未定

【男子】 -81 kg、-90 kg、-100 kg、+100 kg

【女子】 -63 kg、-70 kg、-78 kg、+78 kg

- 11 体重測定 : 大会当日、1回のみ計量とする。

計量時間は午前8時35分~午前8時50分として大会会場で行う。

予備計量は午前8時05分~午前8時30分として大会会場で行う。

- 12 申込方法 : 申込み期限 6月13日(水)必着

参加申込者は所属する柔道連盟(協会・会)に申込み、各加盟柔道連盟(協会・会)は所定の申込用紙(会長印付)に記載し参加料をゆうちょ銀行より振り込み6月13日(水)必着で要項の5・参加選手(5)を確認の上、札幌柔道連盟事務局に申込みをすること。(Fax申込みは不可)

申込書のデータを必ずメールで下記の北海道柔道連盟アドレスに送ること。

hokkaidojudo@yahoo.co.jp

〒003-0027 札幌市白石区本通5丁目北1-7 ルーベデンス半田203号

Tel 011-376-1677

Fax011-376-1688

振込先	ゆうちょ銀行
口座記号番号	02700-5-48989
口座名	札幌柔道連盟
	サッポロジュウドウレンメイ

振込記入例

漢	大会名 ○○○○大会（必ず記入）（略称可）
字	連盟・協会・会・学校名（必ず記入）（略称可）
名	振込者氏名を記入（必ず記入）

- 13 ライセンス試験 : Bライセンス試験を実施するので、希望者は所属する柔道連盟・協会・会に申し込み、各加盟柔道連盟・協会・会は所定の用紙（会長印付き）に記載し、受験料（5,000円）を添えて平成30年6月13日（水）必着にて、下記まで申し込むこと。（FAX不可）

ライセンス試験申込先

〒064-0811 札幌市中央区南11条西1丁目5-1 タカイレブンハイム

一般社団法人 北海道柔道連盟 事務局 Tel 011-206-9906

※ ライセンス受験者は午前8時30分より2F会議室において、打合せを行います。

- 14 参加料 : 1名 2,500円

- 15 傷害保険 : 主催者は、参加選手全員の傷害保険に加入し費用を負担する。

参加選手は、健康保険証を必ず持参すること。

- 16 抽選会 : 6月25日（月） 午後18時00分～ 於 一般社団法人 北海道柔道連盟 事務局

- 17 その他 : (1) 「脳振盪」に関する扱いは以下のとおりとする。

①大会1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

- 18 問合せ先 : 札幌柔道連盟 事務局

〒003-0027 札幌市白石区本通5丁目北1-7ルーベデンス半田203号

Tel 011-376-1677

Fax 011-376-1688